

・[A][B] 構成

・転調なし

・楽曲を交配してリズム

↓
4分音符と8分音符がバラ
ンと良く配置してトキ
9分音符のみが左手に

・音域

↓
13-15小節にかけて
最高音域があらわれ
Climaxを作る

最低音域は、7, 8, 15小節
にてくるが、大して低くない
左手は常に同じ様な音域に
いながら、右手が動くこと、
両手の動き方は様々に変化

音の形

↓
伴奏の1拍目は全七和音、
それ以外は全七単音
シロロズツリしたサカド

ダイナミクス

↓
原典版とはなし

その他

↓
5小節目からの1拍目の重みが入
る2拍子化は、
曲頭の5拍の連続と関連性

A 連打混同のXOY

B 5-6小節の反復

7小節の直い→展開の予想

5小節目以降、すべて繰り返して作られている => 1-4小節目の重要性